



広報ひこね 2006 1/15

来年3月

国宝・彦根城築城400年を祝おう



往時の彦根城の姿をよく伝えるとされる「彦根城旧観図」(上田道三 画)

短期集中連載		
8 ホントはどうなの? インフルエンザ 予防と治療のポイント 第1回	11	男性学講座 受講生募集
9 消防出初式	16	1月17日は 防災とボランティアの日です
9 子育てシンポジウム	16	受講生募集 女性の身近な法律講座

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の合併号です。
1月15日号は発行しませんので、あらかじめご承知ください。

- 1. 人権が尊重され、誰(だれ)もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
- 2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
- 3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
- 4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
- 5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり



満開の桜に囲まれる



パレードでにぎわう

国宝・彦根城 築城400年を祝おう

平成19年3月21日(水)祝〜11月25日(日)

彦根城は、徳川幕府の全面的な協力のもと、彦根藩井伊家の居城として、慶長9年(1604)から築城が始まり、慶長12年(1607)ごろ、天守が完成しました。約400年の時を経た現在でも、三層白亜の国宝の天守や、重要文化財の櫓など、二重の濠に囲まれた美しい城郭が、城下町彦根のシンボルとして、気高い雄姿を誇り続けています。平成19年(2007)に、彦根城天

守の完成から400年の節目を迎えるにあたり、『国宝・彦根城築城400年祭』を、彦根城や市内全域を会場に開催します。「再発見と新創造」(Re-Discovery & New-Creation)を基本理念として、彦根城と城下町彦根の歴史や文化を振り返り、貴重な財産として次の世代に引き継ぐとともに、次の100年に向け、彦根の新たな飛躍・発展を目指します。



雪化粧をまとう



虫の音が心地よい

「彦根商工会議所会頭」
北村昌造さん

「国宝・彦根城築城400年祭」は、彦根の町衆(市民)が企画し、楽しめるものでなくてはならないと私は考えています。昭和38年、井伊直弼の生涯を描いた、舟橋聖一原作の「花の生涯」がテレビで放送され、彦根市は全国から脚光を浴びました。多くの観光客が彦根を訪れ、市内には活気がみなぎり、私も含めて、町衆の間には彦根市民であることへの自信が感じられました。あれから40年余りが過ぎ、現在は

彦根のまちを愛し、自分たちのまちに自信を持つ町衆が少なくなってきたように感じます。これからの彦根市が飛躍的に発展していくためには、私たち町衆が自分たちが暮らすまちに自信と誇りを持つことが必要です。そうなることで彦根市全体が元気になり、彦根を含めた湖東・湖北地域全体の活性化につながるからです。「国宝・彦根城築城400年祭」は、彦根市と周辺地域が活力あふれるまちへと発展する出発点でもある

と確信しています。事業の内容は、現在実行委員会で検討しています。今年の4月ごろには具体的な内容も決まり、皆さんにもお知らせできると思います。来年に向けて、市民の皆さんにはこれからは物・心両面で協力をお願いすることもあると思います。私自身も400年祭のはつぴを着て、全国各地を回る決意であります。皆さんもぜひいっしょに「国宝・彦根城築城400年祭」に参加していただき、大いに盛り上がりましょう。



「国宝・彦根城築城400年祭
実行委員会開催市長」
獅山向洋

「国宝・彦根城築城400年祭」の開催に向けて

平成18年を迎え「国宝・彦根城築城400年祭」の開催まであと1年余りとなりました。「承知のとおり、彦根藩彦根城下町及び知行地は、井伊直政公直継公、直孝公の3代にわたって基礎が築かれました。築城400年祭は、江戸時代初期に彦根のまちづくりを行った井伊家3代を顕彰することからはじまりますが、それとともに彦根城は、姫路城、犬山城、松本城とともに日本に4つしかない国宝の天守を持ち、世

界文化遺産の暫定リストにも登録されている天下の名城です。築城400年祭は、このような彦根城、城下町などが持つ素晴らしい歴史・文化・伝統を全国の方々に再認識していただく絶好の機会であるとともに、私たち彦根市民が彦根市の持つ文化や伝統を再発見するためのチャンスと考えております。築城400年祭実行委員会には國松滋賀県知事に名誉会長にご就任いただき、会長である北村商工会議所会頭を中心として「国宝・彦根城4

00年祭」における事業について、単なる一過性のイベントに終わらず、彦根市の将来への展望につながる事業に何が良いかと熱心にご検討いただいております。私も開催市長として、北村会長とともに二人三脚で、400年祭が成功するように全力で取り組んでゆく決意であります。新年にあたり、市民の皆様は、築城400年祭が明るく元氣な彦根の新たな第一歩となるように盛り上げてくださいますようお願い申し上げます。



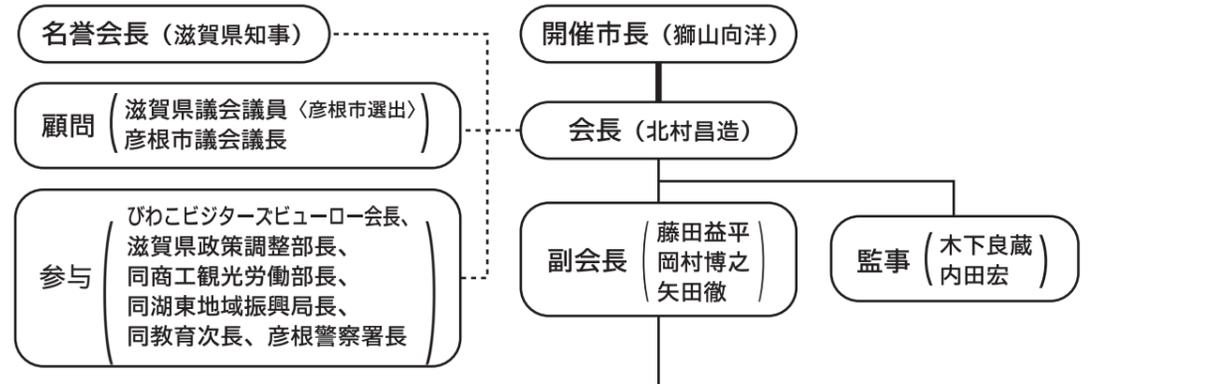
彦根城の魅力を再発見する実行委員会メンバー
◀(後ろの建物は西の丸三重櫓)

国宝・彦根城築城400年祭実行委員会 市民の皆さんのご協力をお願いします

「国宝・彦根城築城400年祭」実行委員会は次のような組織です。現在、様々な視点・角度から検討・協議をしているところです。
市民団体、企業・事業所などの皆さんには、協賛・後援・協力者として、今後協力をお願いする計画です。なお、実行委員会にはアドバイザーなどにも参画いただきます。現在、市民の皆さんからの意見募集をしています。詳しくは、「広報ひこね」平成17年12月15日号1ページ、または「彦根市ホームページ」をご覧ください。
問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局
(〒彦根城築城400年祭推進室内)
30-6141、FAX22-1398

「国宝・彦根城築城400年祭」実行委員会は次のような組織です。現在、様々な視点・角度から検討・協議をしているところです。
市民団体、企業・事業所などの皆さんには、協賛・後援・協力者として、今後協力をお願いする計画です。なお、実行委員会にはアドバイザーなどにも参画いただきます。現在、市民の皆さんからの意見募集をしています。詳しくは、「広報ひこね」平成17年12月15日号1ページ、または「彦根市ホームページ」をご覧ください。
問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局
(〒彦根城築城400年祭推進室内)
30-6141、FAX22-1398

「国宝・彦根城築城400年祭」実行委員会は次のような組織です。現在、様々な視点・角度から検討・協議をしているところです。
市民団体、企業・事業所などの皆さんには、協賛・後援・協力者として、今後協力をお願いする計画です。なお、実行委員会にはアドバイザーなどにも参画いただきます。現在、市民の皆さんからの意見募集をしています。詳しくは、「広報ひこね」平成17年12月15日号1ページ、または「彦根市ホームページ」をご覧ください。
問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局
(〒彦根城築城400年祭推進室内)
30-6141、FAX22-1398



国宝・彦根城築城400年祭実行委員 (敬称略)

- | | | |
|-------------|----------------|--------------------------------|
| 池内紳哉 | 北村昌造 (彦根商工会議所) | 吉村信雄 (滋賀県湖東地域振興局) |
| 門野三喜重 | 藤田益平 (彦根観光協会) | 小林武 (彦根市議会) |
| 武野貞嗣 | 木下良蔵 (彦根商店街連盟) | 矢吹安子 (彦根市議会) |
| 中川陽介 | 箭野三郎 (稲枝商会) | 菊川太嗣 (彦根商工会議所青年部) |
| 成瀬龍夫 (滋賀大学) | 上田健吉 (彦根市物産協会) | 棚橋幸子 (彦根商工会議所女性会) |
| 曾我直弘 (県立大学) | 岡村博之 (彦根青年会議所) | ジェフリー・ジョンソン (ミシガン州立大学連合日本センター) |
| 東村敏延 (聖泉大学) | | 川村省一 (彦根市文化体育振興事業団) |
| | | 獅山向洋 (開催市長) |
| | | 内田宏、矢田徹、丸尾勉 (彦根市) |
| | | 植田洋一、江畑隆 |



議論が白熱する実行委員会 ▶

理事会

- 会長 副会長 開催市長 彦根商工会議所専務理事 彦根観光協会専務理事 彦根市 (企画振興部長、産業部長、教育部長)

専門部会長会議

- 総務・広報宣伝部会 主催事業部会 協賛事業部会 市民文化創造部会

「再発見と新創造」 (Re-Discovery & New-Creation)



400年祭が
今から楽しみです
大西裕弥さん (稲里町)

ぼくは「彦根かるた」が好きで、家族でよく遊びます。「彦根かるた」には彦根城のことを題材にした札がたくさんあるので、彦根城のことをもっと知りたいと思っています。だから、来年の「国宝・彦根城築城400年祭」は、どんなことをするのかとても楽しみです。かつては稲枝地域にも肥田城や山崎山城といったお城があったそうです。400年祭が行われるのを機会に、このような稲枝のお城のことも紹介してほしいです。



彦根市民の盛り上がりを楽しみます！

国宝・彦根城築城400年祭
実行委員会 名誉会長
(滋賀県知事) 國松善次さん

あけましておめでとうございます。
「国宝・彦根城築城400年祭」の準備がいよいよ本格化します。
この取り組みを通して、彦根市が一層活性化されるよう市民の皆さんの盛り上がりを楽しんでいます。

400年祭は市民の手で成功させよう 「私たち、市民公募委員です。」

中川陽介さん (芹川町)

400年祭を成功させるためには、多くの観光客を彦根に引き寄せるイベントも必要ですが、一方で、子どもから高齢者まですべての市民が楽しめる企画も欠かせません。実行委員会だけでなく、市民も積極的に参加することが大切だと思います。
市内に3つある大学の学生を巻き込むなど、さまざまな立場の市民が参加しやすい雰囲気を作りたいと思います。



左から、中川さん、池内さん、門野さん、武野さん(玄宮園にて)

池内紳哉さん (開出今町)

探求心も満たすことができます。
400年祭は、彦根のまちの魅力を、全国に向けて発信する絶好の機会です。成功させるためにも、市民自身が彦根のことを知り、訪れた人を暖かくもてなすことができるよう準備を進めましょう。

彦根城は中世と近世の城の特徴を兼ね備えたユニークな城です。その築城400年という節目を祝うイベントに参加できることを嬉しく思っています。
400年祭は、期間中の盛り上がりも大切ですが、彦根市にとって次の100年に向けた新しいスタートでもあります。
400年祭の盛り上がりが続くように、市民一丸となってがんばりましょう。

武野貞嗣さん (長曾根南町)

彦根に住んで30年近くなりますが、彦根城についても知らないことがたくさんあります。自分自身もこの機会に学ばせていただき、市外、県外の人にも発信できればと思います。
400年祭では、新しいことばかりではなく、既にある行事も積極的に取り入れることが大切です。そして、子どもから大人までが参加できるお祭りになりたいと思います。

門野三喜重さん (高宮町)



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
1月の休館日:1祝~3火・10火・16月・23月・30月

1月 27日(金) 18:30~
劇団四季 ミュージカル
「クレイジー・フォー・ユー」
☆「オペラ座の怪人」、「キャッツ」、「ライオンキング」に並ぶ劇団四季の代表作!!
指定 B席 5,250円(残席わずか)
※完売の際はご容赦ください

2月 2月5日(日) 14:00~
ひこねダンスフェスティバル
☆市民による華やかなダンスの数々をお楽しみに!!
【鑑賞無料】

2月 2月19日(日) 14:00~
ひこね室内楽フェスティバル
☆市民が奏でる鮮麗な室内楽のメロディーをお楽しみください。
【鑑賞無料】

3月 3月21日(祝・火) 14:00~
エコーメモリアルチェンバー
オーケストラ演奏会
大人 2,000円
高校生以下 1,000円
(当日:各500円増)
【好評発売中】

マーク:託児サービスがあります。(要予約)
※公演日の1週間前までにご予約ください。
マーク:公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200

子どもセンター ☎28-3645 FAX 28-3645
1月の休館日:1祝~3火・10火・11水・16月・23月・30月

1月 8日(日) 13:30~15:00【受付13:00~】
子どもぶちっとスクエア
「コトコト紙ぜんまいカー」
☆ダンボールで紙ぜんまいを作り、それを動力にした動くおもちゃの車を作って遊びます。
☆対象・定員:幼児~小学生 先着18人
※小学3年生以下は保護者同伴 【参加無料】

2月 22日(日) 13:30~15:00【受付13:00~】
子どもぶちっとスクエア「万華鏡を作ろう」
☆市販のキットを工夫して万華鏡を作って遊びます。
☆対象・定員:幼児~小学生 先着18人
※小学3年生以下は保護者同伴 【参加無料】

募集

子どもスタジオラボ8 「七宝焼を作ろう」
○日時:2月19日(日) 9:30~12:30
○内容:工作の楽しみや喜びを味わうとともに、「工夫する知恵」や「物の原理」を体験する機会として、「七宝焼」でオリジナルアクセサリを作ります。
○対象・定員:小学生とその保護者 18組(先着順)
○受講料:2,000円(1人1,000円)
○申込方法:所定の申込用紙(子どもセンターにあります)に必要事項を書いて、受講料を添えて子どもセンター窓口へ。
○申込期間:1月7日(出)~22日(日) 8:30~17:00
※定員になり次第締め切ります。
※休館日(1月10日火・11日水・16日月)は受付できません。
○申込・問い合わせ先:子どもセンター ☎28-3645 (FAX 共用)

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
1月の休館日はありません。

開館時間 8:30~17:00(入館は16:30まで)

1月1日(祝)~2月7日(火)
「吉祥のデザイン-牡丹-」
百花の王であり、富貴の象徴とされている牡丹で新年を華やかに飾ります。
観覧料が必要です
ギャラリートーク
「吉祥のデザイン-牡丹-」
1月7日(出) 14:00~15:00
※事前申し込みは不要です。当日館内講堂にお集まりください。
解説:本館学芸員 坪内広子(つぼうちひろこ)



▲半切 紅地牡丹唐獅子文様(部分)

1月1日(祝)~2月7日(火) 常設展の作品
翁狩衣 茶地斜め竹格子 一行物「和敬清寂」
鳳凰丸桐菊寿字文様
「寿」の文字や鳳凰文、菊文を配した「翁」専用の能装束。
井伊直弼筆。茶の湯の精神をあらわす。
和敬清寂



市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
1月の休館日:1祝~3火・10火・17火・24火・31火

1月 15日(日) 13:30~16:00
フレッシュスポーツデー
☆ニュースポーツを楽しみながら、いい汗流してみませんか?だれでもできるニュースポーツを紹介します。
☆予定種目:カローリング(写真)・インディアカ・ダブルダッチほか
☆参加費:小学生以上1人200円(当日、受付でお支払いください。)
※運動のできる服装で、体育館シューズを持ってご参加ください。



▲カローリング

ひこね市文化プラザ友の会 平成18年度 会員を募集!!

ミュージカル、オーケストラ、ニューミュージック、講座等、ひこね市文化プラザで開催される多彩な内容の公演をお得に鑑賞できます。ぜひ、この機会にご入会ください!!

会費:3,000円(=入会金:1,000円、年会費:2,000円)
特典:①催し物案内チラシと情報誌を毎月お届け(より早く、公演情報をお知らせします!)
②主催公演チケットの優先予約(1公演4枚まで) 優先予約用座席から、座席をお選びいただけます!(4月以降)
③文化プラザで販売するチケットが1割引(1公演2枚まで) よりお得にお求めいただけます!(公演によってはできない場合があります)

問い合わせ先:ひこね市文化プラザチケットセンター
※入会申込書は、文化プラザチケットセンター、市役所、支所・各出張所、各地区公民館、市内の滋賀銀行・滋賀中央信用金庫・市内郵便局にあります。

ときの玉手箱

博物館からのメッセージ

第113回

めでたさの意味 牡丹+鳳凰?

牡丹は5月ごろに咲く花です。新年に牡丹とは時季はずれだと思われるでしょうが、今回取り上げるのは、吉祥のデザインとしての牡丹です。吉祥とは、めでたいきざし、よい前兆

を意味します。人々は吉祥を描いた絵画や工芸品を身近に置き、それによって吉事を招こうと願いました。豊かさ、不老長寿、子孫繁栄、立身出世などの願いから様々な吉祥文様が生まれています。日本で作られた文様もありませんが、これらの起源の多くは中国にあります。

◀ 牡丹鳳凰文卓の全体と
▼ 天板部分

例えば、吉祥としてお馴染みの松竹梅は、寒い冬でも青々としている松と竹、そして花を咲かせる梅が、君子の節操の象徴として、「歳寒の三友」と尊ばれたのに由来します。しかし、吉祥として繰り返し用いられてきた間に由来は忘れられ、現在ではめでたいイメージだけが独り歩きしている感があります。吉祥文様としての牡丹

も中国で生まれました。中国を原産とする牡丹は、姿の豪華さから百花の王として讃えられ、富貴のシンボルとなります。また、様々なモノと組み合わせられて複雑な意味を表すこともありました。

牡丹と四季咲きの庚申薔薇の組み合わせは、「富貴長春」。いつも富貴であるという意味です。牡丹と長寿のシンボルとされる桃の図は「長命富貴」。分りにくい組み合わせでは、牡丹と猫と蝶々の図、猫と蝶の中国語の発音が薔薇(長命の意)の発音と通じることから、長生きと富貴を意味します。

写真の「牡丹鳳凰文卓」は江戸時代に制作されました。朱漆地に牡丹と鳳凰が彫り込まれ、緑漆と茶漆で彩色が施されています。古来より日本人の憧れであった、中国文化の雰囲気を感じています。作者は明時代の漆工品の再現をめざし、デザインはもとより技法についても工夫を凝らして、単なる模倣を超えた作品を作りました。

牡丹はもちろん富貴の象徴。鳳凰は天下太平の世に現れる想像上の生物で、これも吉祥です。百鳥の長ともいわれ、高い官位を表しました。従って、牡丹と鳳凰の組み合わせは、官位を極めて富貴

であることを願うデザインだといえるでしょう。めでたい牡丹に、さらに吉祥の鳳凰を加えた図案の意味を知ると、もともと重厚である作品の豪華さが一段と高まって見える気がします。

牡丹文様は、その意味と共に日本へも伝えられ、やはり吉祥となりました。ただ、松竹梅でもそうですが、日本では、牡丹があらわす意味よりも、見た目の美しさやデザインが重視される傾向があります。国民性の違いでしょうか、中国では確固として存在している吉祥の意味は、日本へ渡ると段々薄れていき、忘れられていくようです。

華やかな吉祥のデザインは、眺めるだけでも楽しいものです。テーマ展「吉祥のデザイン-牡丹-」では、様々な技法で表現された、多彩なデザインの牡丹をご覧いただけます。この機会に、めでたさの意味にまで思いを馳せて、吉祥文様の奥深さを楽しんでみてはいかがでしょうか。 (彦根城博物館学芸員 坪内広子)

写真の作品は、彦根城博物館テーマ展「吉祥のデザイン-牡丹-」(1月1日~2月7日)で展示します。

ホントはどうなの？ インフルエンザ

予防と治療の ポイント

第1回

☎健康管理課
24,0816番
FAX 24,5870番

鳥インフルエンザとは？

平成15年以来、東南アジアを中心に、鳥インフルエンザが流行しています。

鳥インフルエンザは、主にカモやアヒルなどの水鳥がインフルエンザウイルスに感染しておこる病気で、日本でも平成16年の初めにいくつかの養鶏場で流行しました。

世界では、東南アジアからユーラシア大陸に広がっており、ます。

鳥インフルエンザの人への影響

現在問題となっている鳥インフルエンザは、にわとりが大量に死んでしまうので、養鶏業を



営む人にとって大きな問題です。人の健康に対しても、世界で130人以上の人に感染し、約70人が死亡するなどの影響が出ています。しかし、むやみに鳥に近付いたり、触ったりしないことで、予防できる病気でもあります。

懸念される新型インフルエンザ

鳥インフルエンザが人の健康について最も心配されるのは、人から人へ感染する、新型のインフルエンザウイルスに突然変異することです。

まれにウイルスが突然変異し、人から人へ感染するタイプになることがあります。そうしたときには、ワクチンなどの予防策が間に合わないため、大流行を起こすこととなります。約90年前に世界中で流行し、2000万人以上が亡くなった「スペインかぜ」もそうしたインフルエンザウイルスが原因でした。その後、昭和32年の「アジアかぜ」、昭和43年の「香港かぜ」といった新型インフルエ

ンザの流行がありました。現在の状況は

新型インフルエンザについて、現在は鳥から人への感染は見られますが、人から人への感染は確認されていない状況です。新型インフルエンザの流行

インフルエンザ流行の6段階

- 1 動物から新型のインフルエンザウイルスが検出
- 2 動物から人に感染する可能性の高いウイルスが検出
- 3 人への新型のウイルス感染が確認されているが、人から人への感染は基本的でない。
- 4 人から人に感染しているが、小さな集団発生である。
- 5 人から人に感染しており、より大きな集団発生である。
- 6 一般社会で急速に感染が拡大している大流行期。

の6つの段階のうち、3つめの段階にあると考えられます。国は、「新型インフルエンザ対策行動計画」に沿って、治療薬の備蓄の開始や、国内での鳥インフルエンザの発生防止などの対策をしています。今後、人から人につながる新型のインフルエンザウイルスが現れたときには、発生地域からの入国者に対する検査を強化する、ワクチンを速やかに開発・生産するなど、段階に応じた対策をすることになっていきます。

新型インフルエンザは、人から人に感染する段階になっていないので、どのくらい流行するのか、重症になりやすいのか、などは分かりません。ただ、感染の仕方はどのインフルエンザも同じです。今の段階では、予防の方法を理解し、しっかりと実践することが、なにより大切です。

インフルエンザの季節です。インフルエンザの季節になりました。(人から人につながる)新型インフルエンザはまだ出現していませんが、通常のインフルエンザは今年も流行します。インフルエンザウイルスは暖かさや湿りに弱いので、寒く乾燥するこの季節に流行しま

す。昨年度の流行を市内の小・中学校の状況で見ると、延べ29クラスが閉鎖され、約1,200人が欠席しました。また、高齢者や乳幼児、呼吸器系の持病がある人には、重症になりやすい病気でもあります。一人ひとりが予防に心がけ、健康に冬を乗り切りましょう。

日常的な予防法としては、帰宅時に手洗いとうがいでウイルスを洗い流すことが大切です。予防接種を受けることも、インフルエンザを予防するため有効な手段です。接種を受けて2週間後から、5か月程度効果が持続すると言われています。仮にインフルエンザにかかっても、予防接種を受けていれば症状が重くならず済みます。

インフルエンザウイルスは、くしゃみやせきで感染者の口から飛び散り、これをほかの人が吸い込むと感染します。換気です室内の空気を清潔にし、重症化するおそれのある人は、人込みを避けましょう。かかったときには他人につまみさわらない、マスクの着用を心掛けましょう。適度な湿度と湿度(50~60%)を保つことも感染防止につながります。

消防出初式



←一斉放水
はしご乗り演技



恒例の彦根市消防出初式が行われます。出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭に当たっての決意表明の催しです。どうぞご覧ください。
日時 1月8日 10:30~12:15
場所 彦根城大手前公園(金亀町)

内容 分列行進、車両行進、彦根篤保存会によるはしご乗り演技、幼年消防クラブ員の防火演技、一斉放水など
問い合わせ先 消防本部消防総務課
22-0314

文化財を火災から守ろう

1月26日は文化財防火デー



昭和24年1月26日、世界的な文化遺産である法隆寺金堂壁画が焼失しました。

彦根には、彦根城をはじめ、多くの文化財が各地域に残されています。先人から受け継いだ貴重な文化財が、火災などの災害で失われることがないよう、文化財を守り、防火を心がける意識を地域ぐるみで高めましょう。

《文化財を守る2つの約束》

喫煙マナーを守り、近くで火遊びなどの火災の原因となることはやめましょう。文化財の周りに燃えやすい物を捨てたり、置いたままにしないようにしましょう。
問い合わせ先 消防本部予防課 22-10332番

子育てシンポジウム

～考えてみませんか？子どもの心と子育て～

以前とは比べられないほど複雑になった現代社会。それにつれて、親子の関係や、家庭の抱える問題、子どもたちを取り巻く環境も、複雑で多様になっています。

親として、地域の隣人として、子どもたちにかかわる大人として、子どもの育ちに向き合うか、いっしょに考えてみましょう。

日時 1月21日 13:00~16:00
場所 ひこね市文化プラザ メッセホール

基調講演

「親と子の絆(心が一つになるとき) ~子どもの心の背景にあるもの~」
岡田さよ子さん(教育カウンセラー)

パネルディスカッション

「子どもの心と子育て」
コーディネーター 吉田久美子さん(名古屋大学助教授、彦根市児童虐待防止ネットワーク委員長)

参加費 無料
託児 あり(1月18日までに予約してください)
託児申込・問い合わせ先 児童家庭課 23-9590、FAX26-1768



農村女性研修会

日時と内容 下の表のとおり 場所 グリーンピアひこね (清崎町) 対象 市内に在住の女性 定員 30人(先着順) 料理材料費 500円 申込期間 平成18年1月10日 ~ 同23日 の8:30~17:00(土・日曜日、祝日は除く) 申込・問い合わせ先 グリーンピアひこね 25-3909

日 時	テ ー マ	内 容
2月9日(木) 14:00~15:30	生活と安全について ……安全……	近年の災害を振り返り、 ▼彦根で災害の発生はない? ▼家庭で何をしなければならぬ? を考えます。
2月16日(木) 14:00~15:30	健康を守る食生活 ……健康……	食べ過ぎを防ぐ「コツ」について学びましょう。
2月23日(木) 10:00~13:00	エコ・クッキング ……食……	日常の食生活の中で実践できるアイデアや工夫を取り入れた、地域環境にやさしいクッキング。

外国人に日本語を教えるボランティアのための講座 -日本語の教え方、教えます-

内容 外国人に日本語を教える方法の基礎から実践まで 日時 1月18日~2月15日の毎週水曜日(全5回)の19:00~20:30 場所 市民会館2階 会議室 定員 20人 受講料 3,000円 申込期間 1月6日 以降の8:30~17:15 定員になりしだい締め切り 申込・問い合わせ先 彦根市国際協会事務局(市民会館1階 市民・国際交流サロン内) 22-1411(内線590)(火曜日は除く)



彦根市日中友好協会 春節交流会

日時 1月15日 9:00~14:30 場所 市民会館2階 内容 中国人留学生などの指導による餃子をはじめとする中国の家庭料理づくりと、その料理を囲んでの交流会 参加費 大人2,000円・学生1,000円(研修生・留学生は無料) 申込期限 1月13日 申込・問い合わせ先 市民・国際交流サロン 22-1411(内線590)(火曜日は除く)

水鳥の観察会

内容 冬に飛来する水鳥の観察 日時 1月28日 9:00~12:00 天候により中止することがあります 場所 犬上川河口(8:50までに県立大北駐車場に集合) 参加費 無料 持ち物 筆記用具、(あれば)双眼鏡、図鑑、長靴など 暖かく、動きやすい服装で参加してください 申込受付 1月5日 ~ 申込・問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局(生活環境課内) 30-6116、FAX27-0395



男性学講座

「男・女はこうあるべき」という意識を乗り越え、男性が「男らしく」ではなく「自分らしく」生きられる社会を目指します。 日時・テーマ 下の表のとおり 場所 男女共同参画センターウイズ(平田町) 対象 市内に在住・在勤・在学の男性 受講料 各回200円 申込期間 1月4日 ~ 同26日 申込方法・問い合わせ先 電話かファクスで同センターウイズ 24-3529(FAX共)へ 託児あり(0歳~就学前、要予約、1回1人200円)

日 時	テ ー マ
1月27日(金) 19:00~21:00	男たちのストレス
2月3日(金) 19:00~21:00	男たちのコミュニケーション

ボランティアガイド養成講座

趣旨 彦根ボランティアガイド協会では、彦根を訪れる皆さんに、郷土の歴史文化や自然風土をボランティア精神をもって紹介し、彦根への理解と愛着を深めていただくため案内活動をしています。この講座は、これからこうしたガイド活動してみたいと考えている人のために開くものです 日時 2月6日~3月13日(毎週月曜日、全6回)の13:30~16:00 内容 ガイドに必要な知識の講義や彦根城などでの現地研修、現役ガイドの体験談など 受講料 500円 対象 市内に在住でボランティアガイドに関心があり、原則としてすべての講座に出席できる人 定員 20人(先着順) 申込期間 1月10日 ~ 25日 申込・問い合わせ先 彦根市観光案内所(彦根駅前) 22-2954、彦根観光協会 23-0001、FAX26-1919

市営住宅 入居者募集

募集住宅 芹川団地(芹川町) 1戸 高宮竹之腰団地(高宮町) 1戸

受付期間 2月1日~同9日(土・日曜日は除く)の午前8時30分~午後5時15分

入居決定の時期 3月中旬ごろ

入居できる時期 3月下旬以降

申込方法 本人または同居(同居予定を含む)の家族の人が、建築住宅課(市役所1階)へ申込書を提出してください。なお、申込の条件がありますので、詳しいことはお問い合わせください。(申込書などの書類の交付は、1月16日から同課で行います。)

問い合わせ先 同課 30-6123番

彦根市民体育センターでは、より多くの皆さんが施設を効率よく利用するために、競技団体の大会の開催日など、利用に関する年間調整会を開催します。平成18年度に、大会やイベントなどで市民体育センターの利用を希望する団体は、事前に申込書を提出してください。後日開催する年間調整会の結果、利用が認められれば、施設使用の仮申込をすることができます。申込の条件 申込ができるのは、次の条件にすべて該当する大会やイベントなどです。体育・スポーツの振興が目的であること 参加者数が概ね100人以上であること 日程などが既に決定され、通常の申込(開催日の90日前から)では実施が難しいものであること 申込方法 所定の申込用紙(市民体育センターにあります)に必用事項を記入し、同センター窓口にお持ちください。提出のときに、大会やイベントの詳細について説明をお願いします。

償却資産の例

構 築 物	門、塀、庭園、広告塔、舗装路面、仮設の建物、電気設備、空調設備、サービス設備、テナント負担分の内装、建築設備
機械および装置	旋盤、ボール盤、ミシン、ウインチ、ホイスト、クレーン、自走式作業用機械
船 舶	ボート、漁船、汽船
車両および運搬具	動力運搬車、手押し車、大型特殊自動車(ただし、自動車税が課税されているものは除く)
工具・器具および備品	切削(せつさく)道具、測定工具、陳列ケース、複写機、パソコン、ワープロ、医療機器、ネオンサイン、看板、その他営業用の器具

提出期限 1月20日 問い合わせ先 市民体育センター 23-2293番、FAX 23-2294番

市市民体育センター

期限は1月31日です 償却資産の申告

市 税 務 課

償却資産とは、事業のために使うことのできる、土地・家屋以外の資産で、その減価償却費が、法人税法または所得税法で定める所得の計算上、損金または必要経費に算入される資産(これに類する資産で、法人税または所得税を課税されていない人が有する資産を含む)のこと

とです(左の表参照)。償却資産は、土地や家屋と同じように固定資産税の課税対象となります。このような事業用資産(貸し付けているものを含む)を市内に所有している人は、毎年1月1日現在の、その償却資産の所在地、種類、数量、取得時期、取得価額、耐用年数などを申告する必要があります。申告期限は、1月31日です。 問い合わせ先 市税務課課資産係 30-6138番、FAX 22-1398番

平成18年度 彦根市秋の文化祭協賛事業

対象事業 9月~11月に開催される展示、発表などの催しで、市民が広く参加できるもの 対象団体 文化芸術関係団体、社会教育関係団体などで、過去に市内外で展示、発表などの活動実績がある団体 協賛事業になると彦根市・彦根市教育委員会の後援名義が使用できます 広報ひこね、文化祭ポスターなどによるPRができます 申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、使用する施設の使用許可書または使用申込書の写しを添えて、下記まで(詳細については、開催要項で必ず確認してください) 開催要項・申込用紙の配布場所 教育委員会事務局(市民会館2階)、市役所1階受付、支所・各出張所、各地区公民館、高宮地域文化センター、みずほ文化センター、ひこね市文化プラザ 申込期間 2月1日 ~ 2月28日 申込・問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 24-7971、FAX 23-9190

甲種防火管理講習

日時 2月8日、同9日 の9:00~16:00 場所 消防本部(西今町) 定員 72人(先着順・管内者を優先) 受講料 5,000円 申込期間 1月16日 ~ 同20日 の8:30~17:15(定員になりしだい締め切り) 申込・問い合わせ先 消防本部予防課 22-0332、消防署南分署 43-5670、消防署北分署 23-0119、消防署犬上分署 38-3130

就職サクセスセミナー(パソコン講座)

内容 パソコン講座を主な内容とした就職準備講習会 日時 平成18年1月31日 ~ 2月3日 9:00~16:00 場所 米原公民館(米原市下多良) 対象 就職活動中で4日間とも参加できる人(学生を除く) 定員 20人 受講料 無料 申込期限 1月26日 15:00必着 申込・問い合わせ先 滋賀県雇用対策協会 077-566-7420、FAX 077-566-7590



動く図書館 **たちばな号**

市立図書館 ☎22-0649
巡回日程【1月後半～2月前半】 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
1月17日	J A 東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 オーミ緑化造園	13:20 14:10 15:00
18日	西清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
19日	開出今町菅原神社 蔵の町団地中央部 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
20日	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若葉小学校校庭内	11:00 13:20 14:10 15:00
24日	稲里町公民館 稲枝地区公民館前 稲枝駅前	13:30 14:20 15:10
25日	千鳥ヶ丘会館 岡町東光寺前 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
27日	大藪町農業倉庫 中藪三奈説教場 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
28日	新海町公民館 新田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
31日	普光寺町東ノ辻広場 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東	11:00 13:10 14:00 14:50
2月1日	宮田町山田神社 JA東びわこ鳥居本支店駐車場 鳥居本高根団地 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
2日	太平団地 東山会館 湖上平団地堤医院前	13:20 14:10 15:00
3日	葛籠町公民館 高宮地域文化センター B S アパート2号棟	13:30 14:20 15:10
4日	清崎町ばんばん JA東びわこ本店前駐車場 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
7日	多景保育園 長曾根町 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
8日	楡和公民館 昭アルミ茂賀ハイソ 広野会館	13:30 14:20 15:10
9日	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
10日	J A 東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 オーミ緑化造園	13:20 14:10 15:00
14日	西清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10

駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日 1月16日(月)、23日(月)、
26日(木)、30日(月)、
1月後半～2月前半 2月6日(月)～14日(火)

2月6日(月)～14日(火)は
特別整理期間のため休館します

し尿収集予定日 1月後半～2月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)
収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。収集のときは、バケツ1杯の水をご用意ください。



1月後半

- 16日 日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田、田附、新海、南三ツ谷、甲崎
- 17日 日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部) 柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、肥田(西肥田)、金沢
- 18日 岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東・南)、野良田、金沢
- 19日 東沼波、大橋、元岡、沼波、鳥居本地区、彦富、稲部(稲部南)
- 20日 東沼波、鳥居本地区、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)
- 23日 錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、鳥居本地区、河瀬地区、彦富
- 24日 古沢、松原(四ツ川を除く)、鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、亀山地区、金田、上岡部、下岡部、彦富
- 25日 高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富(笹田団地)
- 26日 高宮地区、河瀬地区、亀山地区
- 27日 高宮地区、河瀬地区
- 30日 高宮地区、河瀬地区
- 31日 高宮地区、河瀬地区

2月前半

- 1日 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、野田山、正法寺、地藏、原(原西団地)、西沼波(東部)、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目の一部を除く)、三津
- 2日 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地藏、西今、平田(大沢) 開出今蔵の町団地、八坂東団地、三津、海瀬
- 3日 里根、外、戸賀、小泉、山之脇、開出今蔵の町団地、八坂東団地、野瀬、西今、三津、海瀬
- 6日 後三条(下)、芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今団地(第1・3部) 開出今、西今、三津屋、大藪
- 7日 中央(第2・3部) 立花、金亀、尾末、大藪、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、開出今、西今、三津屋
- 8日 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、元、船、旭、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、長曾根南、開出今、甘呂、宇尾、須越
- 9日 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦(第1部) 和田、平田(大沢を除く)、甘呂、宇尾、須越、八坂
- 10日 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条(上) 平田(大沢を除く)、甘呂、日夏、竹ヶ鼻、八坂
- 13日 平田(大沢を除く)、日夏、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝(西) 服部、出路、田原、稲部(稲部)
- 14日 日夏、亀山地区、稲枝(西) 肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)

???
相談

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
行政相談	1月10日(火) 13:00～15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 企画課 ☎30-6117、FAX22-1398
よろず相談	1月11日(水)・13日(金) 18日(水)・20日(金) 25日(水)・27日(金) 2月1日(水)・8日(水) 13:00～16:00 2月3日(金) 13:00～16:00	福祉保健センター別館2階相談室 稲枝支所	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821 FAX22-2841
行政書士無料相談会 相続手続相談	1月13日(金) 13:00～15:00	市民相談室(市役所1階)	相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)についての相談 企画課 ☎30-6117、FAX22-1398
人権相談	1月18日(水) 2月1日(水) 13:00～15:00	市民相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 企画課 ☎30-6115、FAX22-1398
スポーツ相談	1月18日(水) 13:30～15:00	市民体育センター	体力測定とコンピュータによる総合評価(体育館シューズを持参し、体操のできる服装でお越しください) 電話かファクスによる予約制(住所、氏名、電話番号を前日の15:00までに下記へ) 企画課 ☎22-8871、FAX23-9190
障害者相談	1月18日(水) 13:30～15:30	障害者福祉センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加など様々な相談 企画課 ☎27-9981 FAX26-1767
こころの健康相談 一般相談	1月19日(木) 2月10日(金)・16日(木) 13:30～16:30		こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします(予約制)
アルコール相談	1月26日(水) 14:00～16:00	彦根保健所 ☎22-1770	アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます(予約制)
こころの健康相談 老人性認知症相談	2月3日(金) 13:30～16:30		認知症の有無や程度、医療の必要性や、老人性認知症への対応方法の指導などをします(予約制)
登記 表示登記相談	1月20日(金) 13:00～16:00	市民相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 企画課 ☎30-6117、FAX22-1398
暴力団に関わる 困りごと相談所	1月20日(金) 13:00～16:00	市民会館	交通事故示談・債権取り立て・不動産等の売買・家屋の賃貸等の民事問題・その他因縁をつけての金品の要求など 企画課 ☎30-6117
司法書士 無料法律相談	1月21日(土) 9:30～12:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室	サラ金、クレジット、少額裁判関係などの法律相談 前日までに電話で予約してください 滋賀県司法書士会事務局 ☎077-525-1093
男女共同参画 こころの悩み相談	1月23日(月) 13:00～16:00	男女共同参画センター ウイズ(福祉保健センター前)	臨床心理士が、こころのさまざまな相談に応じます 予約制(申込は水・木・金曜日13:00～16:00に、ウイズ相談専用ダイヤル ☎21-5757へ)
仕事、家庭、人間関係… 男女共同参画 ウイズ相談室 (総合相談)	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00		女性、男性を問わず、仕事や家庭、人間関係などに関するさまざまな悩みの相談に応じます 相談専用ダイヤル ☎21-5757
くらしの行政相談所	1月25日(水) 13:00～15:30	アル・プラザ彦根6階特設会場	登記、年金、健康保険、道路交通、社会福祉、県税、河川管理等、役所の仕事について苦情・要望などのある方はお気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所 ☎077-523-1100
滋賀弁護士会 法律相談	1月27日(金) 13:00～16:00	市民相談室(市役所1階)	電話による予約制(受付は、1月18日(水)午前8:30から先着6人) 相談料：1回5,250円(相談日当日にお支払いください) 企画課 ☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限り)
法律相談	2月6日(月) 13:00～15:00	福祉保健センター別館	予約制(受付は、1月23日(月)午前8:30から先着4人) 相談料：1回500円(相談日当日にお支払いください) 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821(市内在住者に限り)
のぞみ相談室	毎日 10:00～22:00	(電話による相談)	ひとり親家庭等の相談、DV(配偶者または親密な間柄の異性からの暴力)に、専門の相談員が応じます のぞみ相談室 ☎21-1080
消費生活相談	毎週月～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 10:00～16:00	企画生活環境課(市役所1階)	架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、身近な消費生活や契約にかかわるトラブルに関する相談 企画生活環境課 ☎22-1411(内線173)
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・火曜日 14:00～17:00	企画教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもの相談、わが子や孫の子育てで悩んでいる保護者の相談に応じます(電話相談)

日曜納税相談

企画納税課では、毎月1回、日曜納税相談
窓口を設けて、納税についての相談を受け
付けています。1月の日程は右の通りです。

日時 1月29日 10:00～16:00
場所 企画納税課(市役所2階)
問い合わせ先 同課 22-1411(内線210)



健康管理だより

☎健康管理課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870



ひこね元気計画21
マスクットキャラクター
“コンキークン”

けんこう相談

- 保健師による相談 (9:30~11:00)
 - 2月3日(金) 福祉保健センター ※認知症相談〈予約制〉
 - 2月7日(火) 老人福祉センター
 - 2月10日(金) 福祉保健センター
 - 2月14日(火) ハピネスひこね(馬場一丁目)
 - 2月17日(金) 福祉保健センター
 - 2月22日(火) 稲枝地区公民館
 - 2月28日(火) 広野会館
- ※上記の日程以外にも、☎健康管理課では電話での相談を随時行っています。

栄養相談

- 栄養士による相談
☆治療中の病気のある人は、主治医の許可が必要です。
(9:00~11:50)〈予約制〉
2月13日(月) 福祉保健センター

脳いきいき健やか健診

内容 認知症予防のための健康教室・相談、頭と体の体操、脳の老化度テスト



2月の乳幼児健康診査

場所 福祉保健センター別館(旧勤労青少年ホーム)2階

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	14日(火)	平成17年10月生	13:00~14:00
	21日(火)		
10か月児	8日(水)	平成17年 4月 1日~13日生	13:00~14:00
	15日(水)		

場所 福祉保健センター

1歳6か月児	10日(金)	平成16年 8月 1日~17日生	13:00~14:00
	17日(金)		
2歳6か月児	9日(木)	平成15年 8月 1日~17日生	13:00~14:00
	16日(木)		
3歳6か月児	13日(月)	平成14年 8月 1日~13日生	13:00~14:00
	20日(月)		

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

4か月児	22日(水)	平成17年10月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~14:00
10か月児	22日(水)	平成17年 4月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~14:00

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接☎健康管理課(上記参照)へ。

日時 1月24日(火) 13:30~16:30
場所 福祉保健センター
対象 65歳以上の人
定員 10人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物をご確認ください。
※2歳6か月児健診には、**歯ブラシとコップ**が必要です。
※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

歯みがき教室があります



予防接種

—BCG接種—

対象 ●接種当日満3か月以上満6か月未満児
日程・対象

実施日	対象
2月15日(水)	・平成17年11月1日~11月15日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
2月28日(火)	・平成17年11月16日~11月23日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10~14:10

場所 福祉保健センター
※結核予防法の改正により、平成17年4月より定期BCG予防接種は満6か月未満児が対象です。当日満3か月未満または満6か月以上になる月齢のおさんは受けられません。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種となり有料になりますのでご注意ください。

健康管理だより



すくすく相談

- ☆母子健康手帳をお持ちください。
- 身体計測(9:30~11:00)
 - 2月2日(水) 福祉保健センター別館2階 対象:4か月~1歳未満児
 - 2月9日(水) 福祉保健センター別館2階 対象:1歳以上の児 ※絵本の開き読みもあります。
 - 2月23日(水) 福祉保健センター 対象:4か月未満の児 ※全乳幼児対象の個別相談も行います。
- 身体計測・個別相談(9:30~11:00)
 - 2月22日(火) 稲枝地区公民館
 - 2月28日(火) 広野会館

ハローベビー教室

- 第1コース(助産師を囲んで)
 - 日時 2月6日(月)13:30~15:30 (受付は13:15~13:30)
 - 場所 福祉保健センター別館2階 集団検診室
 - 対象 妊娠16週以降の妊婦
 - 持ち物 母子健康手帳
- 第2コース(歯科健診と歯みがき教室)
 - 日時 2月23日(水)13:30~15:30 (受付は13:15~13:30)

場所 福祉保健センター別館2階 集団検診室
対象 妊娠16週以降の妊婦
持ち物 歯ブラシ、コップ、母子健康手帳

離乳中期相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 2月16日(水) 9:45~11:30 (受付は9:30~9:45)
場所 福祉保健センター
対象 6~8か月児とその保護者(集団指導)

らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。
日時 1月11日(水) 9:00~11:40
場所 福祉保健センター
定員 6人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)
内容
●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック
●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック
●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

催し物

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
彦根朝市	1月8日(日) 10:00~12:00	夢京橋キャッスルロードポケットパーク	販売品:新鮮な季節の野菜、卵(いろは松駐車のみ)、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
	1月15日(日) 7:00~8:00	いろは松駐車場	
ひこね市民活動センター情報交換会	1月15日(日) 18:00~21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター(金亀町)	内容:NPO、ボランティアなどの活動をしている人、これから活動を始めてみたい人などのための情報交換の場 参加費:300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物) ひこね市民活動センター事務局☎24-4461 (月~土曜日の10:00~17:00)
和紙折り紙教室	1月15日(日) 13:00~	自然の布館よりーな(河原二丁目) ☎23-2035	テーマ:箸ぶくろ 講師:野村和子さん 材料費:1,500円 持ち物:はさみ、定規、ボンド、竹べら 定員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
彦根市ファミリー・サポート・センター入会説明会	1月20日(金) 10:00~11:00 14:00~15:00	男女共同参画センターウィズ(福祉保健センター前)	必ず前日までに予約してください(電話可、託児あり) ☎ファミリー・サポート・センター☎24-3920 (FAX共用) ※彦根市ファミリー・サポート・センターは、育児・介護の援助をしたい人と受けたい人が有料で助け合う会員組織です。提供会員が不足しています。登録希望の人は、ぜひご参加ください
羽生王将杯将棋大会	1月20日(金) 10:00~ (受付9:30~)	彦根プリンスホテル(松原町)	競技方法:予選(3局指し、2敗失格)の後、決勝トーナメント戦 持ち時間20分切れ負け 定員:A(2段以上)・B(初段~1級)各30人、C(2級~初心者)40人 参加費:3,500円(昼食代、大盤解説会・公開対局入場料を含む) 羽生王将杯将棋大会事務局(彦根プリンスホテル内) ☎26-1111
せつぶんのつどい	1月28日(日) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内容:人形劇...「ふしぎな村のフーちゃん」 紙芝居、パネルシアター など 出演:ひこね児童図書研究グループ
絵本をたのしむつどい	2月4日(日) 14:00~		内容:紙しばい...たろのえりまき パネルシアター...りんごがたべたいねずみくん 素話(すばなし) 出演:ひこね児童図書研究グループ

パソコン教室 受講生募集中!

基礎コース...1時間 ¥1,000
応用コース...1時間 ¥2,500
(入金金¥5,000が必要です)
他には、合格率100%!!
MOS試験対策講座が人気NO.1です!!

電源の入れ方から、資格取得まで、パソコンのことならすべてお任せください。その他、メンテナンスや各種設定、中古パソコンの販売やホームページ作成も行っております。

急な文章作成やお仕事で使いのソフトでわからないことなど、ご質問も承ります。まずは、お気軽にお電話ください!!

ウインズパソコンカレッジ
彦根市長曾根南町478番地グリーンプラザ2F
TEL:0749-27-9200
ホームページアドレス
<http://www.creativearts.jp>

あなたの街の不動産屋さん

彦根市西今町963-5
0749-23-2401
<http://2401.jp> sibata@2401.jp

アパート マンション
賃貸 管理
土地建物売買仲介
土地分譲

親切 信頼 安心
(株)シバタ不動産
滋賀県知事免許(5)1934号 滋賀県宅建業協会会員

謹賀新年

人形の布施

新作ひな人形展示即販会
一月三日より三月三日まで無休

【五個荘/東之湖巧房】 <国道八号線沿>
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町661-3
tel:fax0748-48-6288/10:00~18:00/P有り

【能登川/征夷巧房】 <産業道路沿>
〒521-1231 滋賀県東近江市能登川町18-10
tel:fax0748-42-3685/10:00~18:00/P有り

【長浜/マイスターアートエ】 <風の街キャンパスシティ2内>
〒526-0021 滋賀県長浜市八幡中山町477
tel:fax0749-65-5438/11:00~17:00・水曜日定休

この「広報ひこね」は41,500部作成し、1部当たりの単価は12円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

1月17日は 「防災とボランティアの日」です

●災害とボランティア

災害時のボランティア活動や、住民による防災活動の必要性を理解し、災害への備えを充実させるため、毎年1月17日は「防災とボランティアの日」に、また1月15日から21日は「防災とボランティアの週間」と定められています。

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、さまざまな分野において、ボランティア活動や、住民による防災活動が大きな力を発揮しました。あれから11年、現在では、地震など

に対する防災対策を考えるうえで、ボランティア活動は欠くことのできない重要な存在となっています。

ボランティア活動には「手伝いたい」「参加したい」と思う気持ちが大切です。ボランティアをしてみたい人は、身近で活動するボランティア団体を訪ねたり、地域の自主防災組織の訓練に参加したりするなど、できることから始めてみましょう。

●自主防災組織を作ろう

彦根市で災害が発生したときは、地域の皆さんの協働体制が重要な役割を果たします。自主防災組織は、自治会などを基盤に設置されるものです。それぞれの地域の実情に合った自主防災組織を結成し、地域コミュニティ活動の一環として防災への取り組みを始めましょう。自主防災組織の作り方や、防災の基礎知識を学習していただくための出前講座「防災講習会」を実施しています。ぜひ、「ご利用ください」。



昨年行われた彦根市防災に参加する
ひこね災害ボランティアネットワーク

防災展を開催します

市民の皆さんの防災意識を高め、いざというときの備えをしていただくため、防災展を開催します。

期間 1月10日(火)～同20日(金)
(土・日曜日を除く)
時間 8:30～17:15
場所 市役所1階ロビー



昨年の防災展

問い合わせ先 総務課 301
6100番 FAX 22113
98番、災害ボランティア
に関する問い合わせは、「ひ
こね災害ボランティアネッ
トワーク事務局」(大東町)
3814番、E-mail:hikosa-i-
vnet@bhwako.jp にお取り
かえります。

女性の身近な法律講座 受講者募集

女性が自立し、よりよい生活をしていくために、知っておきたい法律を紹介します。

時・テーマ
1月28日 「女性と法律」
2月18日 「家族：遺言について」
3月18日 「夫婦：離婚について」
時間は3回とも午前10時～正午です

場 所 男女共同参画センターウイズ(平田町)
対 象 市内に在住・在勤・在学の人
受 講 料 各回200円

申 込 期 間 1月4日 から各回の前日まで
申 込 方 法 ・ 問 い 合 わ せ 先 電話かファクスで同センタ
ーウイズ 2413529番
(FAX共)へ
託児あり(0歳～就学前、
要予約 1回1人200円)



今月の納税

市県民税(第4期)
1月31日(火)までに納めましょう

人口と世帯数

平成17年12月1日現在

人 口 110,315人 (-25)
男 54,163人 (+11)
女 56,152人 (-36)
世 帯 数 40,672世帯 (+10)
()内は前月との比較